

ヘブル暦の第7月ティシュレイ

(暦年では第1の月。教会の第7の月)

- エフライムの月—ヨセフの2番目の息子。実り多く、倍増する(創 49:22. 「ヨセフは身を結ぶ若枝…その枝は垣を越える。」 49:26 「あなたの父の祝福は、私の親たちの祝福にまさる…」).
- 第7の月。7に関連するものはすべて大切であるため、とても愛おしい・大切な月となり、もっとも満ち足りた月となります(3のサイクルを経て新しい始まりへ入る)。神の満ち満ちた様を考えましょう。神のあふれ流れる豊かさと素晴らしさに思いを馳せましょう。
- 神からの供給が「始まり」を造り出す月です(もちろん今月はヘブルの暦の最初の月です)。多くの新しい事柄が始まることを期待しましょう。あなたは今まで準備の所にいましたが、今それらの事が始まっていきます。
- 反映された6ヶ月間の光の始まり。これが私たちの環境を変えます；時の経過の仕方、働き方、作物の成長、収穫の仕方。
 - ・ あなたの周りにあなたが主の栄光を映すと考えてください(イザヤ 60:1-9、ヨハネ 8:12、9:5)。
 - ・ 神が主の栄光をあなたに映し出させていると考えましょう。
- ヘブルの文字では「機能不全」を表します。つまり完全なる源へと立ち返ることを指します。年初にあって「主よ、どのようにして完全にあなたにより頼み、あなたのなさっていることに完全に流れることができるでしょうか。」と聞く時です。
- 立ち返る月。散らされた事柄が集められることを宣言する必要があります。悪魔は物事を散らし、消散しようとしています。主は集め強めたいと願っています。
- タッチ(触れる)の月。女性がかき分けて、イエス様の衣に触れた個所を思い起こして下さい。今は神の臨在を感じる時です。神に触れ、神が徳をあなたに解き放ってくださるようにとしましょう。
- 胆嚢の月。これは覚醒/喚起と関係があります。霊的覚醒を考えましょう。また私たちが立ち返ったり、また満ち満ちた所に入りきれないように働く要素を取り除きましょう。
- 苦々しさを見張ってください。年初にあたり、私たちは苦々しさを取り除かなければなりません。第一の月に苦々しさと向き合いました。第7の月にあって、もう少し進んで、すべての苦々しさが取り去られることを確認してください(人々に対して、自分に対して、そして主に対して)ヘブル 12:15
- バランスを保ったコントロールの月。ある事柄は完結されようとしていて、ある事柄は始まろうとしています。
- 第7の月はヨセフと関連しています。つまり2倍の分け前です。創世記 49:22-26 を見ましょう。ヨセフからはエフライムとマナセの二人の息子が出て、12部族の2部族になりました。